

令和七年度 入学試験問題 (2期)

現代の国語・言語文化

第1問 次の文章を読んで、後の問(問一～問六)に答えよ。

「ムダをはぶいて、よりシンプルに」という場合、何をムダと見なすかによっては、事態は複雑でこんがらがったものになる。効率化や単純化は往々にして、モノやコトやヒトのあいだにあったシンプルで大切なつながりを壊して、かえってムダを増殖してしまう。「もっと、もっと、もっと」とムダをはぶき、「もっと、もっと、もっと」と、より速く、より多くモノやサービスをつくり、売る。経済の世界で叫ばれつづける効率化と、それによる生産性の向上にもかかわらず(いや、それゆえにこそ)、世界はモノやコトであふれかえり、それらを生産し消費する過程で出たゴミは、いまや地球を窒息させるほどに膨れあがっている。

(注1) サティシユは言う、「無限にムダをつくりだすのが現代の経済だ」と。例えば、現代の経済にとってエンジンのような存在ともいうべき、広告業をとってみよう。広告とは、それなしにも人が生きていけるもの、A、きつい言い方をすれば不必要なもの、ムダなもの、を売りこむ方法だといえる。そうでなければ、どうしてもひとつの商品の価格の半分以上を広告宣伝費が占めるなどということが起こり得るだろう。

サティシユがつくった(注2) シューマツハー・カレッジでときどき講師を務める(注3) マーク・ボイルは辛辣だ。かれの著作『無銭経済宣言』によると、現代の経済とは、ほかの生きものたちのすみかのムダ使い、澄んだ空気と水のムダ使い、労働者の人生のムダ使いでできているという。そして「おびただしい量のお子さまグッズや大人の精神安定剤代わりのデジタル機器」こそが、ムダの本当の意味だ、と。

『エレガント・シンプリシテイ』でサティシユも、経済がムダの上に成り立っていることについてこう論じている。

（イギリスでは四割近い食物が無駄に捨てられている。賞味期限が過ぎたスーパーマーケットの食品は埋め立て地に行き、温室効果ガスを発生する。それでもスーパーマーケットはこうした食べものを飢えた人びとにあげようとはしない。（中略）食べものを無駄に捨てることは合法で、飢えた人に食べものをあげるのは不法）

また、ゴミ問題についてはこう言っている。

（鉱山、畑、森林など、自然界から貴重な資源をとり出しては、消費のための商品へと加工し、使用し、埋め立て地に捨てる。この直線的な経済は、循環的な自然界の「経済」と対照的だ。（中略）自然ではすべてがサイクルのなかにある。時間のサイクル、命のサイクル。すべては輪を描いている。太陽は、月は、そして地球は丸い。木も丸いし、私たちの頭も丸い。経済もまた丸くあるべきだろう。自然からとりだしたものは、すべて使い、その後すべて、また自然に戻りやすいかたちにして返してあげる。そうすれば、無駄、つまり、ゴミは出ない）

コロナ・パンデミックが世界を覆った頃、注目されるようになった言葉がある。「エッセンシャルワーク」。それは社会にとって、コミュニティにとって、家族にとって、エッセンシャル、つまり、なくてはならない仕事を指す言葉だが、**B**、医療や介護、清掃、ゴミ処理など、コロナ禍でもリモートワークへの転換が不可能な、危険を伴う現場での仕事を指す場合が多かった。

仕事に「エッセンシャル（なくてはならない）」という形容詞がついたとたん、ふと、考えてみたくなるものだ。それらがエッセンシャルワークだというなら、では、エッセンシャルではない仕事とは何だろう？ はたして、私の仕事は、あなたの仕事は、「なくてはならない」ものかといえるだろうか、と。

まさにこの問いに明快に答えてくれたのが、二〇二〇年夏、コロナ禍中の日本で出版された『ブルシット・ジョブ——クソどうでもいい仕事の理論』という、文化人類学者（注4）デヴィッド・グレーバーの著書だった。この本によれば、現代社会を支配しているのは、エッセンシャルではない、なくてもいい、ないほうがよいような仕事「ブルシット・ジョブ」

なのだ。「ブルシット（牛の糞^{ふん}）」という言葉は、本当は無意味なのに、いかにも意味があるように装うことを意味する。グレーバーによれば、合理主義に基づくものと考えられてきた現代市場システムは、皮肉なことに、じつは、膨大な量に及ぶ、きわめて非合理的で無意味な仕事——ブルシット・ジョブ——によって成り立っている。これまで社会の進歩というものは、経済成長、機械化、合理化などを通じて、どれだけ労働に従事する人数、家事に従事する時間を含む労働時間そのものを減らすことができたかによって計られてきた。しかし、どうだろう。二十一世紀には週十五時間労働の世界を訪れるという経済学者^(注5) ケインズの楽天的な予言は、外れたとしか言いようがない。

というのも、第一次産業の減少を補うように、管理職・事務職につく人の数は、この一世紀で増えつづけ、アメリカの仕事のうち四分の三を占めるに至った。そして、こうした仕事の大半が X なのだ、とグレーバーは言う。

「エッセンシャルワーク」とはその対極にあるものだ、といえる。日本では医療・介護職を指すことが多いが、本来なら、農業や漁業などの第一次産業といわれる仕事、教育や子育てに関わる仕事、さらには、無報酬の家事も含めて、社会にとって、コミュニティにとって、家族にとってなくてはならない広い意味での仕事を、エッセンシャルワークとしてとらえるべきだろう。しかし、誰もが知っているように、これらの仕事に与えられる報酬は、ゼロか、ブルシット・ジョブに比べて低く、また社会的な評価もきわめて低い。

いまや、多くの人にとって、ブルシット・ジョブにつくことが成功した人生のイメージであり、逆に、エッセンシャルワークにつくことは敗北のイメージだ。ましてや、お金にもならない家事は、それがどんなに「なくてはならない仕事」であつても、できれば「なしにすませたい雑用」であり、時間のムダだ。これはまたなんという「逆立ち」だろう。「なくていい」ことのほうが「なくてはならない」ことより価値があるとは！ だが、グレーバーが言うには、こうした倒錯がまるで正常なことであり、社会にはそれ以外に選択肢はないのだというあきらめを広めるのも「ブルシット・ジョブ」の重要な役割なのだ。

この倒錯の犠牲者は、しかし、エッセンシャルワーカーだけではない。^アブルシット・ジョブについている人びともま

た苦しんでいる。C、ブルシット・ジョブも、それに従事することで、給料を受け取り、生活の糧を得ているという意味では、当人にとっては必要な仕事にはちがいない。でも、それだからといって、仕事そのものが、自分自身の欲求の充足を超えた、より普遍的な意義をもつ、「なくてはならない」ものとはいえない。給料や地位を得ることの意味と、仕事の意味とが、つながっていないのだ。本当はたいした意味がない仕事なのに、いかにも意味があるように装う。ムダなのに、ムダではないかのようなふりをする。グレーバーの分析によれば、こうしたYの意識が、ブルシット・ジョブに従事する人びとの心を蝕んでいる。そもそも人は無意味さに耐えられない。意味の欠如をなんとか埋め合わせようとするかのように、人は他者をケアするということを求めずにはいられない。

この「ケア」という英語に注目したい。日本では、高齢者や障がい者の介護や介助を仕事とする人たちのことを「ケアワーカー」と呼ぶように、「ケア」が狭い意味に限定されて用いられている。しかし英語の「ケア」は、介護や看護といった福祉の分野を大きく超えて、関心、心配、思いやり、世話など、人と人、人と何かのあいだの精神的、物理的な深い関わりやつながりを意味する。「気にかかる」や「気にかける」も動詞の「ケア」なのだ。

困っている人がいれば、つい助けたくなる。いや、目の前にいなくても、いるだろうと想像して、何か自分にできることはないかと考える……。そういう広い意味での「ケア」こそが、「仕事」というものの原型なのではないか。そして、この意味での「ケア」としての「仕事」にこそ、人間の人間らしさが表れているのではないか。

グレーバーにならって、ぼくたちもこの「ケアとしての仕事」をもとにした「経済」を考えてみたらどうだろう。そこでは、人間どうしが互いにケアし、サポートすることで人間らしさを存分に発揮することを目的に、必要な物質的精神的なやりとりが組織される。こう再定義された経済がこの世に出現したあかつきには、これまでムダとされてきたことにこそ価値が見出されるだろう。逆に、大事だと言われ、信じこまされてきたことが価値を失い、「私たちはなんとというムダなことをしてきたのだろう」と人びとはため息まじりに語り合うことになるかもしれない。

(辻信一著『ナマケモノ教授のムダのてつがく——「役に立つ」を超える生き方とは』に基づく)

(注) 1 サテイシユ……一九三六―。イギリスの思想家。

2 シューマツハー・カレッジ……自然環境との調和を重視する「新しい経済学」を学ぶ国際的教育機関。

3 マーク・ボイル……一九七九―。イギリスの自由経済運動の活動家。

4 デヴィッド・グレーバー……一九六一―二〇二〇。アメリカの文化人類学者。

5 ケインズ……一八八三―一九四六。イギリスの経済学者。

問一 空欄 に入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|------|---|-------|
| ① | A | さらに | B | さらに | C | 一方で |
| ② | A | つまり | B | 特に | C | もちろん |
| ③ | A | あるいは | B | 一方で | C | それなのに |
| ④ | A | なるほど | B | たとえば | C | しかし |

問二 空欄 に入る言葉として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、。

- ① ケアワーク
- ② エssenシャルワーク
- ③ ブルシット・ジヨブ
- ④ リモートワーク

問三 傍線部ア「ブルシット・ジョブについている人びともまた苦しんでいる」とあるが、なぜこのように言えるのか。その理由として不適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、ウ。

- ① 仕事に従事することで給料を受け取り、生活の糧にしているということに、自分自身の欲求が充足されないから。
- ② 自分の仕事は本当はたいした仕事ではないのに、いかにも意味があるように装わなければならないから。
- ③ 従事している仕事そのものが、自身の欲求の充足を超えた、普遍的な意義をもつものだと実感できないから。
- ④ 従事している仕事はムダだとわかっているのに、ムダでないかのようにふるまわなければならないから。

問四 空欄Yに入る言葉として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、エ。

- ① 自己嫌悪
- ② 自己認識
- ③ 自己主張
- ④ 自己欺瞞ごまか

問五 傍線部イ「大事だと言われ、信じこまされてきたこと」とは何か。その説明として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、オ。

- ① ブルシット・ジョブはなくてもいいような無意味な仕事だということ。
- ② 社会の進歩のためには効率化し生産性を上げることが大事だということ。
- ③ エssenシャルワークは社会にとつてなくてはならない大事な仕事だということ。
- ④ 広い意味での「ケアとしての仕事」が大事だということ。

問六 本文の内容と合致するものを、次の①～⑦の中から二つ選べ。順序は問わない。解答欄は、

カ

・

キ

。

- ① マーク・ボイルは、生きものたちのすみかや澄んだ空気と水、労働者の人生などの資源のムダよりも、デジタル機器などの消費のムダが著しいことを取り上げて、現代の経済の非効率化と非生産性を指摘している。
- ② サティシユは、賞味期限が過ぎたスーパーマーケットの食品の多くが埋め立て地に捨てられてムダになっているが、捨てずにそれが必要とする人びとに提供したとしても、ゴミ問題は解決しないという。
- ③ 自分の仕事はなくてはならないものなのかという問いに対して、グレーバーは、現代社会はエッセンシャルな仕事よりも、無意味なのにいかにも意味があるかのように装う仕事に価値を見出さなければならぬという。
- ④ 合理主義に基づくものと考えられてきた現代市場システムは、実際には非合理的で無意味な仕事によって成り立っており、労働や家事に従事する人数や時間を減らすことはできないため、ケインズの予言は外れたといえる。
- ⑤ コロナ禍中で注目されるようになった「エッセンシャルワーク」という言葉は、医療や介護、清掃、ゴミ処理などの仕事を指す場合が多かったが、後には農業や漁業、教育などの仕事まで指すようになった。
- ⑥ グレーバーは、ブルシット・ジョブには、「なくてもいい」ことのほうが「なくてはならない」ことより価値があると倒錯させたり、社会にはそれ以外に選択肢はないのだとあきらめを広げたりする役割があるという。
- ⑦ 「ケア」とは、日本では福祉の分野における介護や介助などの狭い意味に限定されて用いられるが、英語では人と人、人と何かのあいだの精神的、物理的な深い関わりやつながりなど、日本よりも広い意味で使われる。

第2問 次の文章を読んで、後の問（問一～問五）に答えよ。

哲学や心理学、教育学など人間を研究対象とする分野では、古くから「氏か育ちか」に関してたくさん論争がありました。人間や動物の持つ性質や特徴を、「氏」の側面に基づいて——つまり経験や学習によらずに遺伝的要因に基づいて——説明することは、一般に「生得説」と呼ばれます。一方、「育ち」の側面に基づいて——つまり環境を重視し経験や学習に基づいて——説明することは、「経験説」と呼ばれます。

科学教育が行き届いている（と思われる）昨今、冷静に考えれば、「氏」だけで人間のすべての能力を説明しようとする極端な生得説も、「育ち」だけで説明しようとする経験説も、科学的には排除されるべきことを、おそらく皆（頭の中では）理解しています。私たちは人間のさまざまな特徴・機能に「氏も育ちも」かかわっていると信じています。しかし、どこまでが「氏」で、どこからが「育ち」なのでしょうか。

人間には多種多様な特徴があります。ここでは、身長と体重を例にとつて見ていくことにしましょう。ほとんどの人が、身長の高低は遺伝的に決定されていると考えています。一方、体重は、ダイエット等の努力によって増減が可能だと考えています。身長が低いからといって努力の足りない人間だとは誰も言わないでしょう。

私は、身長を伸ばしなくて中学の時にバレーボール部に入りました。それなりに練習もたくさんしましたが、身長はあまり伸びずに脚だけが太くなりました。バレーボールの日本代表選手のほとんどは身長が高いのですが、バレーボールをやったから伸びたわけではなく身長が高いから（身長の高い人が有利な）バレーボールの選手になれたのだと、中学を卒業する時点で自分の浅はかさに気づかされました。

しかし、ある統計データによると日本人の平均身長は戦後のある五十年間で十センチ程度高くなっています。この原因として、食生活の変化などのさまざまな要因が考えられています。ただかか五十一年の間で遺伝的な要因が変化するとは考えられません。身長も何らかの環境要因によって左右されるのです。

A

「こう育てば必ず、身長は高くなる」と

いった具体的な成育環境は今のところ明らかにされていません。「氏」と「育ち」がどうかかわっているかに関してはまだまだ未知のことが多いのです。体重に関しても同様に、「氏」の要因と「育ち」の要因がどういったメカニズムで関連しているのかを考える必要があります。

さて、「心」についてはどうでしょうか。(注¹) 新生児模倣や(注²) 新生児の顔選好は、一般的に考えられている人間の心の発達過程に再考を促す機会を与えてくれます。私たちは、多くの認知能力を生まれたあとの経験や学習によって説明しがちです。B、経験説の立場で説明、解釈しがちです。たとえば、文字を書いたり読んだりできるようになるためには、長い学習を必要とします。同様に、足し算や引き算を正しくできるようになるためにも、多くの学習時間を必要とします。読み書きや計算だけでなく、道徳や倫理といったいわゆる社会性にかかわることは、一般的に親のしつけや教育、経験によって獲得されると考えられがちです。

C、生まれて数時間しか経っていない赤ちゃんが人の顔の絵とそうでない絵とを区別できたり、人の顔の「模倣」をしたりといった現象は、顔に接した時間が非常に少ないため、経験だけで説明することができません。もちろん、新生児に「これは顔の絵」「これはそうでない絵」というように教えることもできません。顔への選好や表情模倣は経験や学習によらない何らかの能力を仮定しないと説明が困難です。

さて、「顔」だけが特別なのでしょうか。近年の赤ちゃん研究は、[〃]賢い赤ちゃん[〃] 像を世間一般に呈示することに^{しんぎ}鎊を削ってきたように思われます。つまり、赤ちゃんは、従来考えられてきた以上に「高度」で「多彩」な認知能力を、「非常に初期」からもち合わせていることが明らかにされつつあります。

以前は、心理学、哲学、医学といった乳児や認知発達に強く関連する専門的研究領域においてさえ、赤ちゃんといえ、寝ているか授乳されているかの[〃]無力な赤ちゃん[〃] 像が常識的でした。これは、実際に私たちが赤ちゃんを目の前にして抱く直感と合致しています。しかし、一九八〇年代に入ってから赤ちゃん研究は、たとえば、生まれて四か月か五か月の乳児であってもある種の「物理的知識」や「数的な能力」をもっていると主張しています。

こうした「赤ちゃん観における「革命的流れ」の背景として、いくつかの理由を考えることができます。まず、赤ちゃんは〇〇ができない」ということを示すよりも、〇〇ができる」ことを示したほうが、これまでの常識を覆すという点でインパクトがあることが挙げられます。研究者は、驚きをとまなうような新たな発見を好みます。もう一つの背景には、新たな実験パラダイムや実験方法が開発されたことが挙げられるでしょう。すべての科学的研究がそうであるように、赤ちゃん研究においても、新たな実験方法の開発が、多数の有意義な発見をもたらしました。

心情的に「賢い赤ちゃん」の立証に研究の^(注3)バイアスがかかってしまうのを責められませんが、下手をすると極端な生得説の立場に陥ってしまう危険性には注意を払うべきです。赤ちゃん研究で用いられる実験方法のほとんどは、成人を対象とした心理実験で用いられている方法ほど明確な結論を導き出すものではないのです。赤ちゃんから大人まで「一貫して」用いることができる実験方法があればよいのですが、これまでのところそのような方法は確立されていません。赤ちゃん実験では、得られた結果を「解釈」するプロセスが大きなウエイトを占めています。この傾向は、特にここ数十年の「賢い赤ちゃん」像に貢献してきた新たな方法において顕著です。このため、データの解釈には常に別の解釈が存在していることも考慮すべきでしょう。

赤ちゃん学では、赤ちゃんを対象とした実験を行う必要があります。しかし、倫理的・技術的問題から、大人の心理を探る実験方法をそのまま直接赤ちゃんに適用することはできません。これまでの実証的赤ちゃん研究で用いられてきた主要な実験方法のほとんどが赤ちゃんの外的刺激に対する、

① 定位反応

② 学習過程・学習結果に伴う行動の変化

③ 前記二つの複合反応

を前提にしています。

①の定位反応とは、一般に、「新奇」刺激に対する視線・姿勢の方向づけ（注意の増大）、あるいは心拍などの生理的な変

化のことをいいます。しかし赤ちゃん実験では、必ずしも刺激の新奇性に呼応する反応のみを定位反応とはしていません。

②の学習過程に伴う行動変化には、

a 刺激への^(注4)馴化に伴う定位反応の減衰

あるいは、その逆に、

b 学習された結果に基づくと考えられる特定刺激に対する行動の増大

の二種類が考えられます。③のこれら二種類の複合反応というのは、たとえば、馴化に伴う定位反応の減衰と、その後の新奇な対象に対する定位反応の増大の両者を指標とするものです。しかし、生まれたばかりの赤ちゃんでも、母親の声を好んで聞くのはbの理由にのみ準拠する反応と考えられています。

実際に計測される赤ちゃんの反応は、個々の実験で異なっていますが、指標とされることが多いのは刺激に対する赤ちゃんの「注視時間」です。注視時間の測定は、実験中にオンラインでコンピュータを用いながら計測する場合と、ビデオ録画されたものから実験後オフラインで注視時間を分析する場合とがあり、それぞれの実験方法によって異なります。重要な点は、これらの方法では、注視を一種の定位反応として捉えており、相手が赤ちゃんでも反応を計測できることです。また、実験装置もそれほど特殊なものとは必要としないことも、注視時間を計測する方法が広く流布した要因の一つと考えられます。

こうした赤ちゃんの刺激に対する反応特性に基づいて、実際の実験では、刺激群に対する選好性や、学習・記憶の達成度などを調べることができます。

ところで、注視時間法の原点は、米国の研究者^(注5)ロバート・L・ファンツが、赤ちゃんの「知覚弁別能力」や「視覚的記憶能力」(視覚刺激を記憶する能力)の研究に用いたのが始まりです。たとえば、ファンツは二画面選好注視法を用いて、二種類の視覚刺激——たとえば、無地の正方形と市松模様の正方形——のうちどちらを長く注視するかを計測し、赤ちゃんごとに一貫した選好が見られることを発見しました。

この実験は、赤ちゃんの知覚弁別能力を探るものでしたが、注視時間法は知覚的な研究以外にも適用されています。たとえば、二画面選択注視法で対として呈示する二つの刺激のうちの一つを常に同じ図形とし、他方を試行ごとに異なる図形に変化させた場合、同じ刺激に対する注視時間が試行回数を重ねるたびに減少していきます。同じ図形に対しては馴化し、新奇な図形に対しては定位反応が持続したわけですから、^ウ少なくとも短期的には連続的に呈示される同一図形を赤ちゃんが記憶していると「解釈」できます。

米国の赤ちゃん研究者^(注6)カレン・ウインは、注視時間法の一つである「期待背反法」を用いて「可能事象」と「不可能事象」に対する五か月児の注視時間を測定しました。

赤ちゃんにはまず何もない場所に人形が置かれる場面が見せられます。次に、スクリーンが上がってその人形が隠され、もう一つ別の人形がスクリーンの後ろに置かれます。その後、スクリーンが降りて、置かれている人形が現れます。ここでのポイントは、「可能事象」の場合は人形が二つ現れ、「不可能事象」の場合は人形が一つしか現れないことです。赤ちゃんにはそれぞれの事象が交互に三回ずつ呈示されました。

「可能事象」と「不可能事象」に対する平均注視時間を分析した結果、「不可能事象」——二つ隠されているはずなのに一つしかない場合——のほうを長く注視することが示されたのです。つまり、注視時間法を用いると、五か月児でも「1+1=1」が「不可能である」ということを理解しているように「解釈」できるのです。ウインは同様の方法で「1+1=3」や「2-1=2」も「不可能である」ことを赤ちゃんが理解していることを示しています。

以上、見てきたように、注視時間を計測する方法は、赤ちゃんのすばらしい能力を明らかにしています。

(開一夫著『赤ちゃんの不思議』に基づく。ただし、出題に際し省略などの改変をしている。)

(注) 1 新生児模倣……新生児期の赤ちゃんが、目の前にいる人と同じ表情や動作をすること。

2 新生児の顔選好……新生児期の赤ちゃんが、顔と顔でないものとを区別し、顔を選んで注視すること。

- 3 バイアス……調査や実験において回答や結果に偏りを生じさせる要因となるもの。偏り、先入観。
- 4 馴化……ある同一の刺激が繰り返されることによって、その刺激に対する反応が徐々に薄くなっていく現象。
- 5 ロバート・L・ファンツ……一九二五—一九八一。アメリカの発達心理学者。
- 6 カレン・ウイン……アメリカの発達心理学者。

問一 傍線部ア「どこまでが『氏』で、どこからが『育ち』なのか」とあるが、人間の身体的・心理的な特徴・機能について、筆者はどのように考えているのか。最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、ア。

- ① 身長の高さは遺伝的な要因が関連しているのに対して、体重の軽重は環境要因が関連している。
- ② 身長の高さは遺伝的な要因だけでなく環境要因にも左右されるが詳細は未知であり、そのことは体重の軽重でも同じである。
- ③ 読み書きや計算などの認知能力は経験的な要因が関与するのに対して、道徳や倫理などの社会性の獲得には生得的な要因が関与する。
- ④ 新生児に限定すれば、顔への選好や表情模倣の能力は生得的に獲得されているが、成長するに伴ってその能力は経験的な要因が大きくなる。

問二 空欄 A ～ C に入る言葉の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、イ。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|-----|---|------|
| ① | A | ところで | B | また | C | たとえば |
| ② | A | 一方で | B | しかも | C | ところが |
| ③ | A | ただし | B | つまり | C | しかし |
| ④ | A | ところが | B | さらに | C | もちろん |

問三 傍線部イ「赤ちゃん観における『革命的流れ』」の説明として最も適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、ウ。

① 一九八〇年代以降、新たな実験パラダイムや実験方法が開発され、レ賢い赤ちゃんレ観を支持する実証的な研究が公表された。それらは赤ちゃんが「物理的知識」や「数的な能力」をもっていると主張するものであった。その結果、それまで支配的であった レ無力な赤ちゃんレ観を支持する研究者は減っていった。

② かつての「赤ちゃん観」というものは、認知発達にかかわる人々の間においても、レ無力な赤ちゃんレ観が一般的であった。しかし、近年の赤ちゃん研究により、新生児模倣や新生児の顔選好などの赤ちゃんの高い学習能力が明らかにされた。その結果、レ無力な赤ちゃんレ観は覆されていった。

③ 心理学、哲学、医学といった、乳児や認知発達に強く関連する専門的研究領域においては、レ無力な赤ちゃんレ観が一般的であったが、一般の人々の間では赤ちゃんがもつ高い能力が経験的に認識されていた。その後、赤ちゃんの高い能力を実証する種々の実験が行われ、少しずつ赤ちゃん観に変化が生まれてきている。

④ 近年、賢い赤ちゃんの像を印象づけるさまざまな研究成果があげられたのは、研究者が、赤ちゃんに対する従来の考え方や印象を覆す事実を立証しようとしたからである。その結果、かつて広く共有されていた無力な赤ちゃんの観を支持する研究者は減り、今日それを実証しようとする研究は皆無である。

問四

傍線部ウ「少なくとも短期的には連続的に呈示される同一図形を赤ちゃんが記憶していると『解釈』できます」について、解釈という言葉にかぎかつこがつけられているのはなぜか。その説明として不適切なものを、次の①～④の中から一つ選べ。解答欄は、工。

- ① 赤ちゃんの実験の場合は、成人を対象とする実験ほど明確な結論を導き出したものではないことをいうため。
- ② 赤ちゃん実験では得られた結果を解釈するプロセスが重要なので、そのことについて慎重な姿勢を示すため。
- ③ この実験から得られたデータの解釈には、別の解釈もあるかもしれないことをいうため。
- ④ 赤ちゃん研究では倫理的・技術的観点から、大人を対象にした実験方法をそのまま適用できることをいうため。

問五 本文の内容と合致するものを、次の①～⑦の中から二つ選べ。順序は問わない。解答欄は、

オ	カ
---	---

。

- ① 「氏が育ちか」の論争とは、要するに、人間がもっているある能力が生得的なものであるか、経験的に学習して身につけたものであるかに関する論争である。多くの場合、前者の考えが有力だとされてきた。
- ② バレーボール日本代表選手の身長が高いのは、バレーボールをやったから伸びたのではなく、身長が高いから選手になれたのであり、身長は遺伝的な要因や環境要因によって左右されるものではない。
- ③ 生まれて数時間しか経っていない赤ちゃんが人の顔の絵とそうでない絵とを区別できるのは、学習によってそれらを判別する力が身につくからである。
- ④ 赤ちゃんが外的刺激に対してどのような反応を示すかを調べることにより、赤ちゃんの学習や記憶の達成度などについて調査することが可能である。
- ⑤ 赤ちゃんの生得的能力を実証する近年の研究は、 \int 賢い赤ちゃん \int 像の確立に寄与してきた。しかし、 \int 賢い赤ちゃん \int 像の立証に力点を置きすぎると、極端な生得説の立場に陥る危険性がある。
- ⑥ 赤ちゃん研究で用いられる実験では、実験結果そのものが重視される。大人の心理を探る実験方法を赤ちゃん用に改良したものであり、その結果に基づいて行われる解釈は客観的で信用できる。
- ⑦ 「期待背反法」を用いた実験結果によれば、生後五か月の赤ちゃんは「 $1+1=2$ 」であることは理解できるが、「 $2-1=1$ 」であることは理解できない。

第3問 次の各問（問一～問七）について、それぞれの指示に従って答えよ。

問一 次のA～Dの各群において、傍線部の漢字が適切なものはどれか。それぞれ①～④の中から一つ選べ。

解答欄は、A ア ・ B イ ・ C ウ ・ D エ。

- A
- ① あの老人は温好な紳士だ。
 - ② 彼女とは懇意にしている。
 - ③ 先在する能力を引き出す。
 - ④ 恩師とは疎縁になってしまった。

- B
- ① 無事に世話役を勤めあげた。
 - ② タブレットで写真を採つた。
 - ③ 新聞に意見広告を載せた。
 - ④ 敵のゴールに責め寄った。

- C
- ① 妹の目もとに母の面陰がある。
 - ② 適用範囲から徐外する。
 - ③ 海底で難波船が見つかった。
 - ④ 当社の赤字の累積は膨大だ。

- D
- ① デザインコンテストに応募する。
 - ② どことなく意和感がある。
 - ③ 大臣との折衝が始まる。
 - ④ 集得物はこの棚に置いてある。

問二 次のA～Dの各群において、漢字の読み方（カタカナ表記）が不適切なものはどれか。それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A ・ B ・ C ・ D .

A

④	③	②	①
祝儀	性根	疾病	普請
(シユウギ)	(シヨウネ)	(シツペイ)	(フセイ)

B

④	③	②	①
修繕	枢要	門扉	疲弊
(シユウゼン)	(クヨウ)	(モンピ)	(ヒヘイ)

C

④	③	②	①
峰	冠	懐	礎
(ミネ)	(カンムリ)	(フクロ)	(イシズエ)

D

④	③	②	①
成就	慰留	相殺	承諾
(セイシユウ)	(イリユウ)	(ソウサイ)	(シヨウダク)

問三 次のA群とB群において、傍線部の漢字の読み方が同じ組み合わせはどれか。それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A ・ B .

A

④	③	②	①
現役	如意	簡便	素朴
役割	如実	穩便	素直

B

④	③	②	①
言質	街道	名目	帰省
言動	街頭	名残	省庁

問四 次の①～⑧の四字熟語の中で、表記が不適切なものを三つ選べ。順序は問わない。解答欄は、

ス。

サ・シ・

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| ① 旧態依然 | ② 意味慎重 | ③ 当意即妙 | ④ 孤立無援 |
| ⑤ 巧言令色 | ⑥ 泰然自弱 | ⑦ 卒先垂範 | ⑧ 無念無想 |

問五 次の①～⑧の中で、送り仮名が不適切なものを三つ選べ。順序は問わない。解答欄は、

セ・ソ・タ。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ① 起こす | ② 荒れる | ③ 逆らう | ④ 彩どる |
| ⑤ 暖い | ⑥ 巧み | ⑦ 幼ない | ⑧ 催す |

問六 次のA～Cの語句の使い方として最も適切なものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A チ

B ツ・C テ。

A ほごにする

- ① かねてからの約束をほごにされた。
- ② この経験を大切なほごにして、さらに成長したい。
- ③ 歴史的価値のある文化財はほごにすべきだ。
- ④ 彼はうれしさのあまり賞状をほごにした。

B 期せずして

- ① 遅刻の多い彼は、今日も期せずして会議に遅れた。
- ② 我々は期せずして意見が一致した。
- ③ 几帳面な父は、毎日期せずして日課の散歩をする。
- ④ 悲しげな彼女は期せずして笑わなかった。

C 触発

- ① 友人の活躍に触発されて僕もやってみようと思った。
- ② 爆発する危険性があるので、それに触発してはいけない。
- ③ あたりには触発とした雰囲気は漂っていた。
- ④ 触発的に発生した事故で、列車の到着は大幅に遅れた。

問七 次のA～Dのことわざと同じ意味をもつものを、それぞれ①～④の中から一つ選べ。解答欄は、A ト

B ナ・C ニ・D 又。

A 河童かっぱの川流れ

① 月夜ちやうちんに提灯

② 弘法筆こうぼうを選ばず

③ 弘法も筆の誤り

④ 暖簾のれんに腕押し

B 灯台下暗し

① 棚からぼたもち

② 魚の目に水見えず

③ 二階から目薬

④ 火中の栗くりを拾う

C 医者いしやの不養生

① 坊主ぼうしゆの不信心

② 餅は餅屋

③ 蛇へびの道は蛇

④ 紺屋こうやのあさつて

D 猫ねこに小判

① 蛙かえるの面に水

② 豚ぶたに真珠

③ 馬うまの耳みみに念仏

④ 糠ぬかに釘くぎ

〔国語の問題は以上です〕